



「第1回 冬の渡り鳥の観覧会」
 日時：18日(日)9:00～12:00
 場所：海上遊水公園
 (登米市石越町東郷無木78)
 内容：白鳥、雁(カウ)の観覧
 講師：吳地正氏
 Twitterから申込みください

越と野鳥の観覧を行います。参加してみたい方は、編集長のTwitterからお申込みください。
 また、来年1月に「第1回 冬の渡り鳥の観覧会」を企画して、今年6月に「販売したところ、特に高齢者の方々から「なつかしいねえ」と好評だったので、地元の人々に「神楽共演石越大会」などで編集局の皆さんに広報誌の取材で偶然伺い、特注での製造をお願いしたところ快く引き受けていただきました。以前、このまんじゅうを作られていたお

「石越をPRするために何か名物を作りたい！」との思いから、昔人気のあった「石越まんじゅう」の復活と販売を開始。このまんじゅうは、15年前前から石越町内で製造も販売もされなくなりましたが、以前、このまんじゅうを作られていたお

新名物開発プロジェクト 「なつかしの石越まんじゅう」

石越らしき編集局は、登米中央商工会青年部 石越支部の活動として、地域活性化を目的に2021年5月にスタート。石越町の今を伝える「地域活性化広報 石越らしき」は、これまで10号を発行しています。町内の商店・事業所の紹介をはじめ、子どもたちの話題や地域で一生懸命何かかに挑戦している人、行事の様子のほか、石越で暮らしているにも意外と知らないことをコンテラに頑張っています！と笑顔で話され、地元の皆さんに情報を届けています。



編集長 千田 久勝氏
ちだ ひさかつ

石越らしき編集局

「お祭り」から「お祭り」まで

「お祭り」から「お祭り」まで

Information

こんな時はプラザへ♪

- 子どもの居場所づくりをしたいな... **つなぎます!**
- 印刷機あります! **安くコピーできたらなあ...**
- NPO法人に興味あるけど... **ご相談ください!**
- 一緒に活動してくれる仲間ができた! **100円で500枚も印刷できた♪**
- NPO法人の立ち上げ方、勉強会、講座などの情報ももらえた **お気軽にご相談ください!**

MAP

とめ市民活動プラザ (アルテラスおおあみ内)

津島神社、ウジェスーパー 南佐沼店、TSUTAYA 佐沼店、ジョイフル宮城佐沼店、auショップ、ローソン、コンテナおおあみ、ENEOS、むかでやサン、DCMホームマック 佐沼店、デイリーポート 新鮮館佐沼店、イオンスーパーセンター 佐沼店

Facebook QRコード、ホームページ QRコード

●開館時間 火曜日～日曜日 / 10:00～18:00
 ●休館日 毎週 月曜日 年末年始 (12月29日～1月3日)

フェイスブック やってます
 いいね! & フォローをお願いします♪

ラジオで活動紹介イベント告知 しよう!
 76.7MHz **HQ!FM 「まるっと!とめ Like」**
 毎月第2第4火曜日 お昼12:30から放送中

住所 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字大綱 390-15
 TEL 0220-44-4167 (アルテラスおおあみ内)
 FAX 0220-44-4877
 Email npo@tome-shiminplaza.jp
 HP http://www.tome-shiminplaza.jp/
 発行月 2022年12月
 発行/編集 登米市・とめ市民活動プラザ (NPO法人とめタウンネット)

ぷらっととめ

R4.12 Vol. 47

とめ市民活動プラザニュース TAKE FREE

僕たちが描く南方

小学校と公民館(地域組織)による共催事業!

12月6日、登米市立南方小学校6年生による【「未来の南方」発表会】が南方農村環境改善センターを会場に開催されました。この発表会は、コロナ禍において色々な体験の場が失われている児童たちに、発表の場をつくってあげたいという先生の思いが登米市南方公民館に届き、公民館が管理する同センターに地域の方々と同校の5年生を招いて、6年生たちが考える「未来の南方」について、6グループが発表を行いました。

発表するにあたり、事前学習として公民館職員が行う地域について学ぶワークショップに6年生が参加し、その中で得た情報や課題を学校に持ち帰り、6年生たちだけでテーマを決めて発表資料を作成しました。

どれもが地域課題に対し、「なぜなのか?」「ではどうする?」「その成果は?」がしっかり作り込まれていて、参加した皆さんが大きくならず場面もありました。最後に公民館の渡辺館長は、「未来の南方のために皆さんの声を大切にしていきたいので、一緒に取り組んでいきましょう!」と話され、事業化に向けて早速動き出すそうです。

ぜひ情報をお寄せください!

SHIHO、MAYUMI
 佐藤マネージャー

女性のための夜間・休日ホットライン開設 (期間 令和4年8月～令和5年3月まで)

NPO 法人スマイルむさしでは、8月より「女性のための夜間・休日ホットライン」を開設し、女性が生きていく上でぶつかる困難や悩みに関する相談対応を行っています。夜間・休日のほか、平日の昼間の時間も電話や対面での相談や、インターネットでの相談(メール相談)も行っています。相談は無料、秘密は厳守されます。「いろいろして子どもに当たってしまう…」「なんとなく自信がなく毎日がしんどい…」など、家庭のこと、夫婦のこと、仕事のこと、そして自分のことを、女性相談員に話してみませんか。



電話相談 090-2880-0634 (予約不要)

日程及び時間
 ・月曜日～土曜日
 午前9時～午後4時
 「登米市自立相談支援センター そ・えーる登米」
 (登米市迫町佐沼字中江 5-1-4) で受付
 ・週日(月曜日～日曜日)
 午後5時～午後10時
 (祝日・年末年始は除きます)

面接相談 090-6681-9035 (個別相談 / 要予約)

日程及び時間
 ・月曜日～土曜日
 午前9時～午後4時
 「登米市自立相談支援センター そ・えーる登米」
 (登米市迫町佐沼字中江 5-1-4) で受付
 ・月曜日～金曜日
 午後5時～午後7時
 (年末年始及び、日曜・祝日の面接相談業務はありません)

メール相談

sumairu9035@gaea.ocn.ne.jp

上記に相談内容を送信してください。
 相談受付から一週間程度で回答を送信します。
 お急ぎの場合は、電話相談をご利用願います。



お問合せ / 運営 NPO 法人スマイルむさし 住所：登米市迫町北方字石打坂 91 番地 1 電話：0220-41-9035 HP：https://smile-musashi.jp/

とめプラザ活動 NEWS 登米市地域づくりミーティング

11月17日、市内21コミュニティ組織の事務局職員を対象とした第4回登米市地域づくりミーティングを登米市東郷公民館を会場に開催しました。今回は6つのグループに分かれ、「情報発信」「協力体制づくり」「コロナ禍での事業」等の8つのテーマからグループごとに2つ選択し、それらのテーマについて各々の悩みや工夫していることを発表し合いました。続いて、発表についてのアドバイスや感想をグループ内で話し合いました。

各々が感じ考えていることに共感したり、笑いも交えて質問し合ったりと、にぎやかな場面も見られました。各グループで意見やアイデアをまとめて記入した模造紙を、全グループに回覧し共有することで、今後の取組に活用できる情報を探る良い機会になったと思います。また、短時間でしたが、最後にフリートークの時間も設けられ、様々な情報交換の機会にもなりました。



県内5つの支援センター協働事業「中高生のボランティアコーディネート・ポイント講座」



複数の支援センター(みやぎ NPO プラザ、名取市市民活動支援センター、大崎市市民活動サポートセンター、栗原市市民活動支援センター、とめ市民活動プラザ)による合同講座を、11月30日にオンライン形式で開催しました。みやぎ NPO プラザがコーディネートを担当し、各々の施設内にサテライトを設け、5会場と Zoom 参加の講師(認定 NPO 法人日本ボランティアコーディネート協会 運営委員 土崎 雄祐氏)、そして同じく Zoom 参加を申し込まれた団体や個人の皆さんをつないで実施しました。

講師から、「中高生が様々な活動に参加し、大人になっていくプロセスに寄り添うボランティアコーディネーションを目指しましょう」と、多くの気づきやポイントを示していただきました。中高生が参画・活躍できる事業や取組が今後増えていくことを期待しています。

野外体験会「みんなでやきやき！」

12月4日、南方町の^{おおだけさん}大嶽山交流広場を会場に、親子の皆さん約50名とスタッフ約30名と一緒に取り組む野外体験会を開催しました。(主催：とめ市里山ようちえん / 共催：とめの子どもを想う会(市内の子ども支援団体による連合体)、とめ市民活動プラザ)

「野外料理体験」では、子どもたちが山で切り出した竹を使った「竹筒ごはん」、細竹に巻き付けて焼く「バウムクーヘン」のほか、「焼き芋」や「ポトフ」など、盛り沢山のメニューを子どもたちと一緒に作り、家庭と一味違った体験と料理をみんなで楽しみました。また、「キャンドルづくり体験」では、子どもたちが個性あふれるオリジナルキャンドルづくりに真剣な眼差しで取り組んでいる様子も見られ、「段ボール芝すべり体験」では元気いっぱい遊ぶ姿が、大人たちの目も楽しませてくれました。

自然の中で過ごした今回の体験会は、子どもたちにとって心に残る良い思い出になったと思います。

主催 とめ市里山ようちえん FB：「とめ市里山ようちえん」で検索！



助成金情報

みやぎ生協福祉活動助成金 下期

宮城県内における地域福祉の向上をめざし、福祉活動に関わる地域住民・民間団体の自主的・非営利的で継続的な地域活動や研究活動を支援及び育成することを目的としています

●対象団体

宮城県内で活動している団体およびグループ・個人で、組織や事業の運営についての重要事項が決められており、代表者および所在地が決まっているものが対象(法人格の有無は問いません)

●助成金額

原則として50万円を限度とし、講演会・フォーラム・演奏会などの開催に対しては、上限10万円を限度とし助成します

●募集締切

1月20日(金)



●連絡先 みやぎ生協 生活文化部 地域活動推進課

TEL 022-218-3880【9:30～18:00(祝日を除く)】

HP <https://www.miyagi.coop/>

「みやぎ生協について」から助成金情報へ

地域の伝統文化助成

古来各地に伝わる「民俗芸能」ならびに「民俗技術」の継承、とくに後継者育成のための諸活動に努力をしている団体または個人を助成の対象とします

●対象団体

- ①地域の民俗芸能への助成
地域の民俗芸能の継承、とくに後継者育成のための諸活動に努力をしている個人または団体
- ②地域の民俗技術への助成
地域の民俗技術の継承、とくに後継者育成のための諸活動に努力をしている個人または団体

●助成金額

「民俗芸能」は1件につき70万円を、「民俗技術」は1件につき40万円を、それぞれ限度とし、申込内容を検討の上、具体的な助成金額を決定します

●募集締切

1月31日(火) 当日消印有効



●連絡先

公益財団法人

明治安田クオリティオブライフ文化財団事務局

TEL 03-3349-6194【9:00～17:00(土日祝日を除く)】

HP <https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp/>

「地域の伝統文化分野への助成」から助成金情報へ

ノエビアグリーン財団助成事業

日本を代表するジュニアスポーツ選手の育成、また、心身ともに健全な青少年の育成に寄与することを目的として、一般公募による助成活動を実施しています

●対象団体

- ・個人
将来、世界大会やオリンピック、パラリンピック出場等を目指すアマチュアスポーツ選手(※18歳以下)
- ・団体
児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、およびスポーツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している下記①～⑨の分野にあてはまる団体
- ①スポーツ体験活動②ジュニアアスリート選手育成活動③自然体験活動④科学体験活動⑤地域に根ざした子供たちへの支援活動⑥障がいのある子供たちへの支援活動⑦自然災害等による被災地の子供たちへの支援活動⑧児童養護施設の子供たちへの支援活動⑨その他の体験活動

●助成金額 1件あたり上限300万円

●募集締切

2月28日(火) 正午12:00

●連絡先

公益財団法人ノエビアグリーン財団 事務局

TEL 03-5568-0305

【9:00～17:30(土日祝日・年末年始除く)】

HP <https://www.noevirgreen.or.jp/>

「助成事業」から助成金情報へ

